

パトロールリーダーキャンプ奈良 2022

1. 目的

パトロールリーダーキャンプ奈良 2022 は、県連盟の熟練した指導者および若い活気のある指導者が協力して、県下の班長・次長および班長候補スカウト達に合同訓練を実施することにより、ボーイスカウト部門におけるスカウトスキルの底上げを図り、各隊における活発な野外活動の実施や他隊交流についてのきっかけを与えることを目的とする。

2. 行事名称

パトロールリーダーキャンプ奈良 2022

(Patrol Leader Camp of Nara 2022 略称：PCON22)

3. 会期・日程

令和3年 5月 2日(月) 20時 現地集合(受付19時～20時)

5月 5日(木祝) 16時 現地解散

月日	午前	午後	夜
5月 2日	開設準備		開会式・基本動作 班会議
5月 3日	刃物の取り扱い 火おこし	テント立て・設営	ロープ結び 班会議・班長会議
5月 4日	野営工作1	野営工作2	キャンプファイア 班会議・班長会議
5月 5日	手旗通信	撤収・閉会式	—

4. 会場

ボーイスカウト奈良県連盟 山村野営場

〒630-8432 奈良市田中町 565 番地

5. 修了章（ワッペン）

パトロールリーダーキャンプ奈良に参加し、期間中のプログラムを修了したスカウトに、修了証および以下のデザインによるワッペンを配布する。

ワッペンの着用場所は右袖の班別章の上部とし、ボーイ隊に在籍期間中着用できるものとする。



※ワッペンの実物はイメージと異なる可能性があります。

6. 参加人数・参加資格

（1）参加人数

スカウト 24名 （6名×4個班）

（2）参加資格

参加資格は、以下の条件を満たすボーイ隊の隊員とする。

- 令和4年5月9日現在、班長または次長の役務についている、もしくは来年度に班長または次長の役務につくことが予想される。
- 参加申込みの段階で、原隊隊長の推薦と団委員長の承諾を受けていること。
- 参加申込みの段階で、2級スカウト以上であることが望ましい。
- 遅参、早退せず、実施期間を通して参加できること。

※参加希望者が多数の場合は、書類選考する場合があります。

7. 参加に関する費用

スカウトの参加費 一人当たり 2000円

8. 事前説明会

今回は、事前説明会を実施いたしません。

ご質問については、以下の担当者で対応しますので、メールにてお問い合わせ下さい。

スカウト委員長 智原 正志 E-mail: masashi@3dist.co.jp

9. 参加の申込み

(1) 参加申込み期間

令和4年 3月 6日(日) ~ 4月17日(日)

(2) 参加申込み方法

隊長が参加者本人の意志を確認した上で、本実施要領に添付の申込用紙に必要事項を記入し団委員長の承諾の上、下記まで郵送又はメール・FAX すること。

〒632-0016 天理市川原城町 680 番地 天理ビル 3F

TEL : 0743-25-3996 FAX : 0743-25-8212

e-mail : office@nara-scout.org

(3) 参加費

参加費は、隊ごとに参加人数分を期限内に以下の口座に振り込むこと。

振込期限 令和4年4月28日(木)まで

取引銀行 南都銀行県庁出張所(普通) 0153199

名 義 にほん 日本ボーイスカウト ならけんれんめい 奈良県連盟 りじちよう 理事長 よしだじんぞう 吉田甚造

注) 振込人名は〇〇〇〇(数)PCON(12文字以内)でご記入下さい。

(4) 健康調査票

確定参加者は、本実施要領添付の健康調査票およびスクリーニングシートに必要事項を記入したものを、当日受付時に必ず提出すること。提出できない場合は、参加を取りやめていただきます。

10. プログラム

(1) 基本動作

実施日 5月 2日 夜

- ・ボーイスカウト部門で使用する基本動作および国旗掲揚法について体験する
- ・基本動作は、以下を標準とする
きおつけ、やすめ、縦隊集合、横隊集合、U字型集合、円型集合
右向け右、左向け左、まわれ右、いやさか、班旗の扱い方

(2) ガスストーブを用いた炊事

実施日 5月 3日 朝

- ・配給したガスストーブを用いて朝食を調理することにより、ガスストーブの安全な使用方法について体験する

(3) 刃物の取り扱い・火おこし

実施日 5月 3日 午前

- ・オノ、ナタ、ナイフの安全な使用方法について学ぶ
- ・刃物の研ぎ方について学ぶ
- ・薪を用いて迅速に火をつける方法を知り、班対抗の火おこし競争を実施する

- (4) テント立て 実施日 5月 3日 午後
- ・家型テントの基本的な立て方について確認し、テント立て競争を実施する
 - ・班サイトを実際に設営することにより班での設営を体験する
- (5) ロープ結び 実施日 5月 3日 夜
- ・野営生活に必要な基本的なロープ結びを習得する。
 - ・ロープ結びを使った班対抗のナイトゲームを行う。
- (6) 野営工作1～2 実施日 5月 4日午前～午後
- ・縛材を用いて、野営に必要な工作物の作成方法を学ぶ
 - ・班のたちかまどおよび野営生活に必要な工作物を作成する
- (7) 薪を使用した炊事 実施日 5月 3日昼～ 5日昼
- ・薪の種類や状態によってどのような違いがあるのかを体験する
- (8) キャンプファイア 実施日 5月 4日 夜
- ・班員とコミュニケーションをとりながら班のスタンプを考え、キャンプファイアで発表する
- (9) 点検、朝礼 実施日 5月 3日～5日 朝
- ・健康状態・衛生状態の確認、生活動線や設営状態による安全性の確保、規律の維持を目的として点検、朝礼を行うことで、安全な野営生活の維持に必要な視点について体験する
- (10) 手旗信号 実施日 5月 5日 午前
- ・手旗信号により簡単な文章を送受信する方法について体験する
- (11) 撤収技術 実施日 5月 5日 午後
- ・テントや工作物の撤収方法および道具の手入れについて学び、実際の撤収を行うことで役割分担や手入れの流れを体験する

1 1. 個人の装備品・服装

持ち物は以下のとおり

- ・必要な衣類 ・雨具 ・筆記用具 ・スカウトハンドブック ・スカウト歌集
 - ・食器 ・ライト ・ナイフ（調理に使用します） ・シルバコンパス ・手旗
 - ・裁縫道具 ・麻ヒモ ・6mロープ ・防水マッチ ・軍手 ・長靴 ・ぞうきん
 - ・ふきん ・タオル ・作業帽 ・キャンプイス ・シュラフ ・健康調査票
 - ・スクリーニングシート ・健康保険証（コピー可） ・マイカップ ・水筒
 - ・個人用テント（1～2人用） ・個人用マスク（複数枚） ・その他キャンプに必要なもの ※個人用のベッドは持ってこないこと ※期間中の米については支給する
- 当日集合時の服装は、制服・正帽とする。

1 2. 安全管理・健康管理

（1）安全管理

参加スカウトが県内各団の混成班となるため、隊指導者は班内のコミュニケーションおよび隊員個々の技量レベルをよく観察し、期間中の安全管理と事故防止に努める。

参加者は、原隊から推薦された班長・次長またはその候補生として以下に示す安全の三原則を厳守しなければならない。

- 【安全の三原則】
- ・自分の安全は自分で守る
 - ・ルールは守る
 - ・安全を最優先にする

（2）健康管理

参加者には、「個人による健康管理→班長による健康管理→隊指導者による健康管理」という多重管理を意識付け、軽度のけが等に対しては個人で応急処置ができるように事前訓練しておくこと。

（3）新型コロナ対策

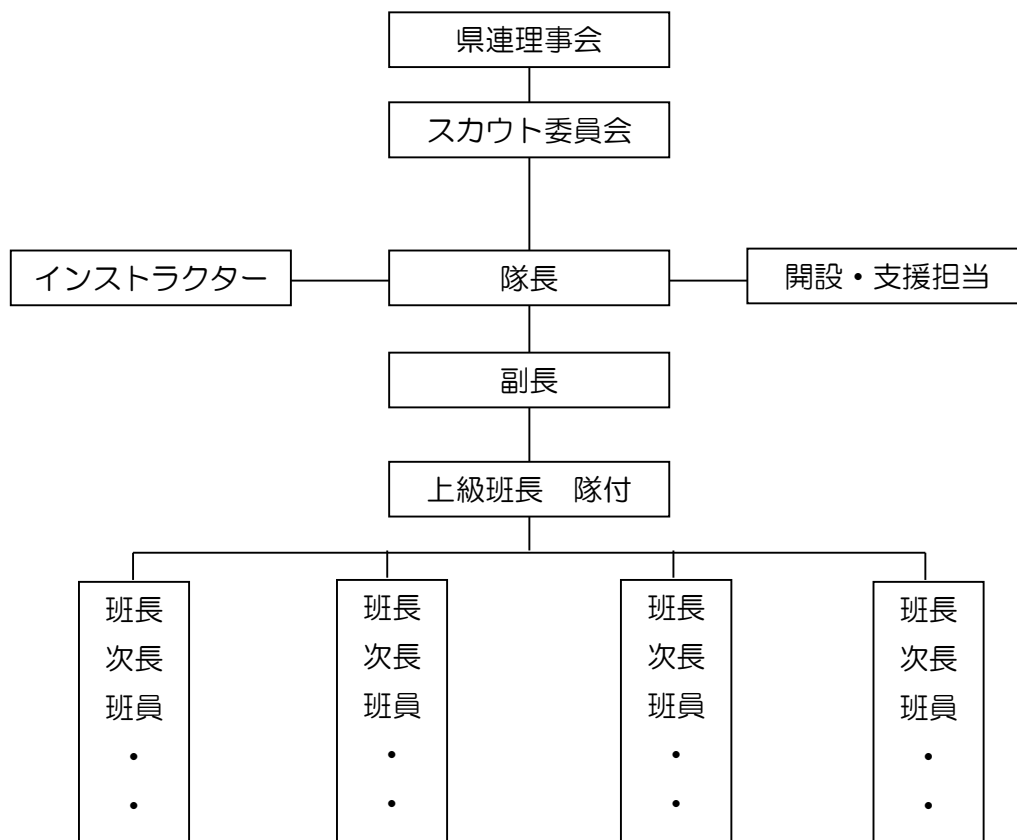
新型コロナウイルス感染症対策として、以下の対策を実施するため、参加者は十分にこれを理解した上で、対策の実施に努めること。

- ・グループ毎の参加者を通常の8人から6人へと減らし、班数は最大4班とする。
- ・スクリーニングシートの記入を徹底し、参加の3日前から人との接触を極力減らす。
- ・班サイトに建てるテントは家形テント1張りとし、残りは個人テントで対応する。
- ・アルコール除菌スプレー等の除菌グッズを班毎に支給する。
- ・毎朝の体温管理ができるように非接触体温計を班毎に貸与する。
- ・配給等、食材にかかわるスタッフを限定し、除菌対応の徹底を図る。
- ・一般社会と同様のソーシャルディスタンスを意識し、個人のマスク着用を奨励する。
- ・班で調理しますが、食事は取り分け用の箸やしゃもじ、お玉等で個人の食器に取り分けることとし、個人用の箸やスプーンを使用することのないように徹底する。

13. 組織体制

原則として、参加者は隊長を中心とする特別隊として編成される。(下図参照)

隊長および副長は、スカウト委員会によって推薦され、理事会の承認を得た指導者とする。キャンプの開設および特別隊の支援を行う開設・支援担当、専門的なスキル指導にあたるインストラクターを設け、本プログラム実施を支援する。また、富士章もしくは隼章取得済V・S・Rの中から上級班長および隊付を選任し、隊運営の補助を行う。



パトロールリーダーキャンプ奈良 2022 参加申込書

奈良県連盟 _____ 地区 _____ 第 _____ 団 ボーイ隊

参 加 者						
氏名	生年月日	性別	進級 状況	班内 役務	アレルギー の有無・種類	隊長推薦欄（簡潔に記入してください）

隊 長： _____ ㊟

隊長連絡先：携帯電話番号 _____

メールアドレス _____

団 委 員 長： _____ ㊟

